

船舶事故等調査報告書

平成21年3月26日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008仙第51号	
事故等名	貨物船第八新映丸座洲	
発生年月日時刻	平成20年8月7日07時00分ごろ	
発生場所	新潟県村上市瀬波海岸	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月24日 仙台・地方事故調査官が、海難報告書を精査 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報	船種・船名・総トン数 貨物船 第八新映丸 499トン 船舶番号 130671 船舶所有者等 浜田海運有限会社	
乗組員等に関する情報	船長 四級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、石材を満載して新潟県岩船港を発し、同県村上市瀬波海岸に到着し、荷揚げを開始した。石材を3分の1ほどを揚げたところから風が強くなり、船尾に投入していた錨が引け出したので、主機をかけて現場から離れようとした際、平成20年8月7日07時00分ごろ、船体に弱い衝撃を感じた。海底が砂で船体に損傷はなかった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、風が強くなって船尾の錨が引け出した際、ケツジアンカーの使用や錨鎖の伸出量を増すなど強風時の錨泊措置を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、本船が錨泊措置を適切に行わなかったため、海底に接触したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	